

総務常任委員会 日誌

総合計画、財政、自治振興、危機管理等に関わる委員会です。



委員長 小河文人 副委員長 岡田重美 福井進・西村慧・瀬古幾司・堀郁子・奥村則夫

■10月21日

公共施設使用料の見直しに係る基本方針(案)のパブリック・コメントの結果及び方針策定、地域情報基盤のあり方、自治振興会によるまちづくり、投票所等の見直し等

■11月17日

自治振興会と区・自治会の整理、市政に関する意識調査の結果等

■12月15日

議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正、市職員の定年等に関する条例の一部改正、市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正、公共施設使用料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例制定、コミュニティセンター条例の一部改正等

■12月20日

自治振興会のあり方についての検討結果

所管事務調査

自治振興会と区・自治会の整理について

自治振興会によるまちづくりが機能するために、地域の実情に応じた運営ができるよう、これまでの経緯を踏まえて、自治振興会の在り方や自治振興交付金等について整理がされました。

主な質疑

Q 区・自治会、自治振興会とのすみ分けについて、規則で整理するというが具体的にどのような内容を想定しているのか。

A 身近な困り事等は区・自治会のコミュニティ活動で、自治振興会は区・自治会で着手困難なこと、防災、人材育成など自治振興交付金を活用し担っていただきたい。

Q 区・自治会、自治振興会両方を行政区とするメリットは何か。

A 該当する内容により区・自治会、自治振興会のどちらが行政との窓口の役割を担うか選択できると、また自治振興会がエリアを包括できる。

Q 地域要望は直接担当課へ提出も可能か。

A 直接担当課へ提出も可能。

付託議案審査

市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

国家公務員の特別職の給与改定に伴い、議員の期末手当を引き上げるため条例を改正するもの。

主な質疑

Q 引き上げの根拠は。

A 直近1年間の支給実績において、民間と公務に差があることから引き上げとなった。

反対討論

コロナ禍や物価高騰により市民の暮らしや営業は深刻であり、議員報酬引き上げは市民の理解を得られるものではない。

賛成討論

● 人事院や県人事委員会の調査を考慮したもので適切な改正。

● 一般の公務員と同等で言えば引き上げ率は妥当。

採決▶ 賛成多数にて可決すべきものと決定

コミュニティセンター条例の一部改正

佐山コミュニティセンターの追加及びコミュニティセンター使用

料の改定による条例改正。

主な質疑

Q 利用者の年齢層、稼働率は。 A 高齢者が多く、日中の利用率は高い。

反対討論

コミュニティセンターは気軽に使える公共施設。使用料値上げは公共施設の目的にそぐわない。

賛成討論

光熱費等も上がっている。今回の使用料見直しは市民にとって公平公正なもの。

採決▶ 賛成多数にて可決すべきものと決定



佐山コミュニティセンター

厚生文教常任委員会 日誌

市民の生活と福祉、医療、介護、子育て、文化やスポーツ、教育に関わる委員会です。



委員長 橋本律子 副委員長 中島裕介 田中喜克・田中新人・北田麗子・山岡光広・木村真雄・戎協浩

■10月17日

新型コロナワクチン接種状況、市公式LINEアカウントを利用した「相談窓口」、(仮称)甲南総合認定こども園設置・運営事業者内定について、公共施設利用料見直しに係る基本方針(案)に関するパブリックコメントの結果及び方針策定、防犯灯の管理について等

■11月17日

水口児童クラブ整備事業、史跡紫香楽宮跡第1期整備計画、介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定、自立生活支援ホーム「きぶかわ」の今後の方向性等

■12月14日

甲賀市水口医療介護センター条例の全部を改正する条例の制定、甲賀市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定 令和4年度甲賀市介護保険特別会計補正予算 かぶか21子ども未来会議等

A ICTを用いて園児の安全管理を取るか。

Q 最近、起っている園児の送迎の事故について、どのような対策

を引き継いでいただきたい。

A 特色ある保育教育は、最大限、尊重する。その上で、危機管理や感染

マニユアル、地域との関わり等の基本的な部分は、公立同様の対応

が、各園の保育教育方針は最大限尊重されるのか。

Q 民営化移行に際して、現在の公立園の保育教育内容を基本としながら、民営化園の特色ある運営が

実施されるよう取り組むとあるが、各園の保育教育方針は最大限



認定子ども園イメージ

所管事務調査

民営化後の保育園・こども園の課題について

を行う。その上で、保育者が目視で安全確認を行う。

部活動の地域移行について

文部科学省およびスポーツ庁から通知が出されたことを受け、「甲賀市部活動の地域移行に関する検討会議」が開催されます。国や県との情報共有により、甲賀市モデルが構築されます。

付託議案審査

財産の処分について

水口町虫生野にある建物を社会福祉法人「しがらき会」に無償譲渡するもの。施設は昭和55年及び61年に官舎として建築されましたが、平成18年から法人が老朽化した施設を修繕しながら使用されてきました。今後の円滑な事業運営をしていく上で法人から財産譲渡申請がされました。

主な質疑

Q 2か所の建物は無償譲渡だが、土地はどうなるのか。また、土地について譲渡の話はなかったか。

A 土地は市所有のままである。話があったが、今回は見送りとした。

Q 契約はしっかりできているか。

A 契約はこれからになる。土地は無償貸与となるが、使用用途の条件をつけて契約をする。

採決 全員賛成で可決すべきものと決定

報告事項

防犯灯の管理について

市内にある防犯灯の設置・維持管理基準は、集落内およびその周辺は区・自治会、地域間は市となっています。しかしながら、合併前に旧町で設置した経緯の違いから、市が集落内で半数近く管理する地域がある一方、現在の管理基準通りに管理されている地域もあり、不均衡が生じており、長年の課題となっています。課題解決に向けて検討が重ねられた結果、電気料金は全て市が負担、設置・維持管理も全て市が行うこととて、調整が進められていきます。



甲賀町神地先の市道

産業建設常任委員会 日誌

産業、建設、観光振興、上下水道、生活環境に関わる委員会です。



委員長 橋本恒典 副委員長 西田忠 小倉剛・田中将之・林田久充・糸目仁樹・西山実

■10月21日

所管事務調査 第2次甲賀市環境基本計画について、新名神高速道路6車線化工事の現況について等
報告事項 データセンター誘致に向けた取り組み状況について等

■10月27日・28日

視察研修 広島県廿日市市：廿日市市役所駅前周辺整備事業について 岡山県矢掛町：道の駅及び伝建地区を生かした観光政策とまちづくりについて

■12月16日

付託案件審査 甲賀市公園条例の一部を改正する条例の制定について等6件を審査
報告事項 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会

所管事務調査

第2次甲賀市環境基本計画について

甲賀市では、平成29年7月に「第2次甲賀市環境基本計画」を策定し、環境の保全と創出に関する施策を総合的かつ計画的に推進しており、その進捗状況について報告確認しました。

主な質疑

Q 生ゴミのたい肥化事業に市民への広がりが見られないが。

A 生ゴミを燃やすよりCO₂の削減につながっている。取り組みを推進していきたい。

Q 肥料高騰が続いている。下水汚泥の肥料化推進を検討しては。

A 調査検討を進めている。

新名神高速道路6車線化工事の現況について（現地視察）

10月21日、新名神高速道路6車線化工事の現況について現地視察を行いました。

佐治川橋では橋の下から橋梁上に階段で昇り橋梁拡幅工事の現場を見学、その後新名神高速を走り6車線化施工現場を確認、更に

信楽川橋に移動しインクライン（工事用ケーブルカー）で地上87mの工事現場を視察しました。



工事が進む6車線化工事（佐治川橋）

報告事項

データセンター誘致に向けた取り組み状況について

データセンター拠点の地方分散に向け補助事業者となる地方自治体の募集が行われ、2次募集において本市が採択されました。今後はデータセンター設置を希望する事業者と事業化に向けた調整が進められます。

視察研修

10月27日、広島県廿日市市で廿日市市役所駅前周辺整備事業につ

いて、翌28日、岡山県

矢掛町で道の駅及び伝統的建造物

群保存地区を生かした

観光政策とまちづくり

について

研修しました。

今後は

貴生川駅とその周辺整備事業並びに道の駅あいの土山のリニューアルや代表質問等に活かしていきます。



鉄道とバス停が隣りあう廿日市市役所前駅

付託議案審査

公園条例の一部を改正する条例の制定について

公園設備について、施設の用途廃止等及び使用料の改定を行うため、条例の一部を改正するもの。

主な質疑

Q 公共施設の利用料金値上げは利用者減へとつながるのでは。

A 類似の施設や他市の状況を参考にしながら適当と考える。

採決 賛成多数にて可決すべきものと決定。